



みよし剛史



塩沢みつえ

発行：日本共産党
福山市議会議員団
津之郷町津之郷 970-1
084-952-2662

4年間で約1.6億円も負担増

くみ取り料金21%引上げ

市は6月定例会で、市が定めるし尿くみ取り手数料を平均21・6%も引き上げる改定議案を提出し、14日に開催された文教経済委員会で審議されました。日本共産党のみよし市議は反対しましたが、他の議員全員の賛成により可決されました。

し尿処理は公的機能 市民へ責任押しつけ

補助金の縮小は、手数料の見直しを検討する審議会

くみ取り世帯減少 収入減を手数料で

市は、下水道の普及によってし尿くみ取りの世帯が大きく減少している一方、手数料が20年以上据え置かれていくことから、現在の収集量による手数料収入ではくみ取り業務に係る経費が賄えないことを主な引き上げ改定の理由としています。

しかし、手数料を引き上げさせた政策の結果ですが、

下水道の整備が困難な地域では、し尿処理に係る負担は利用者が負わなければならないというのであれば、都市部と周辺部との暮らしの水準に大きく格差が生じることにつながりかねません。

みよし市議は、し尿処理の経費負担を市民に負わせ、公費負担を後退させる改定案に強く反対を表明しました。

【手数料改定による標準的な世帯での影響額の試算】(市資料より)

	対象	改定後	現行	増加額
事業所等	従量制 (3240)	35,180 円	31,180 円	4,000 円
一般家庭	従量制 (3240)	28,790 円	23,170 円	5,620 円
	人頭制 (2 人)	14,520 円	11,160 円	3,360 円

段階的に月3千円から9千円に

放課後クラブ大幅値上げ

市は14日に行われた民生福祉委員会において、来年4月から第一子の保育料を平均45%引き下げる一方で、放課後児童クラブの利用料を月3千円から5千円に、将来的には月9千円程度まで段階的に引き上げ続ける考えを示しました。

負担増なのに… サービス充実は？

市は、保育料や放課後児童クラブ利用料の適正化を進めるため、4月から「福山市保育サービスの利用と負担の適正化専門家会議」を開催し、有識者から意見聴取を行っていました。

8月21日の民生福祉委員会では、有識者会議の意見の取りまとめが報告され、①第一子保育料は「引き下げ」、②延長保育料は「据え置き」、③放課後児童クラブ

【放課後児童クラブ利用料の現行と見直し案の比較】(市資料より)

世帯状況	現行		見直し案		
	利用児童	利用料	利用児童	利用料	
課税世帯 (基本額)	1人目	3,000円	1人目	5,000円	9,000円
	2人目以降	1,500円	2人目	2,500円	4,500円
			3人目以降	0円	0円
就学援助世帯	1人目	3,000円	1人目	3,000円	5,000円
	2人目以降	1,500円	2人目	1,500円	2,500円
			3人目以降	0円	0円
生活保護 ・非課税世帯	—	0円	—	0円	0円
費用負担の割合 (保護者・公費)	1：9		2：8		4：6

利用料は「他都市の状況を踏まえて適正な料金に引き上げるべき」としつつ、「サービ

放課後の生活改善
まずは責任果たせ

現在、放課後児童クラブの利用が大きく増加し、国が定

める定員を大きく超える過密状況が生じていることは市も認識している問題です。

教室不足だけでなく、放課後児童支援員の確保にも苦慮しており、問題解決の方策が求められています。値上げ案が示される一方、質の改善の議論や具体的な方策は後回しとなっています。

放課後の生活の水準は公的に保障されるべきものであり、質の向上なく費用負担を引き上げることが公的責任の後退にほかなりません。